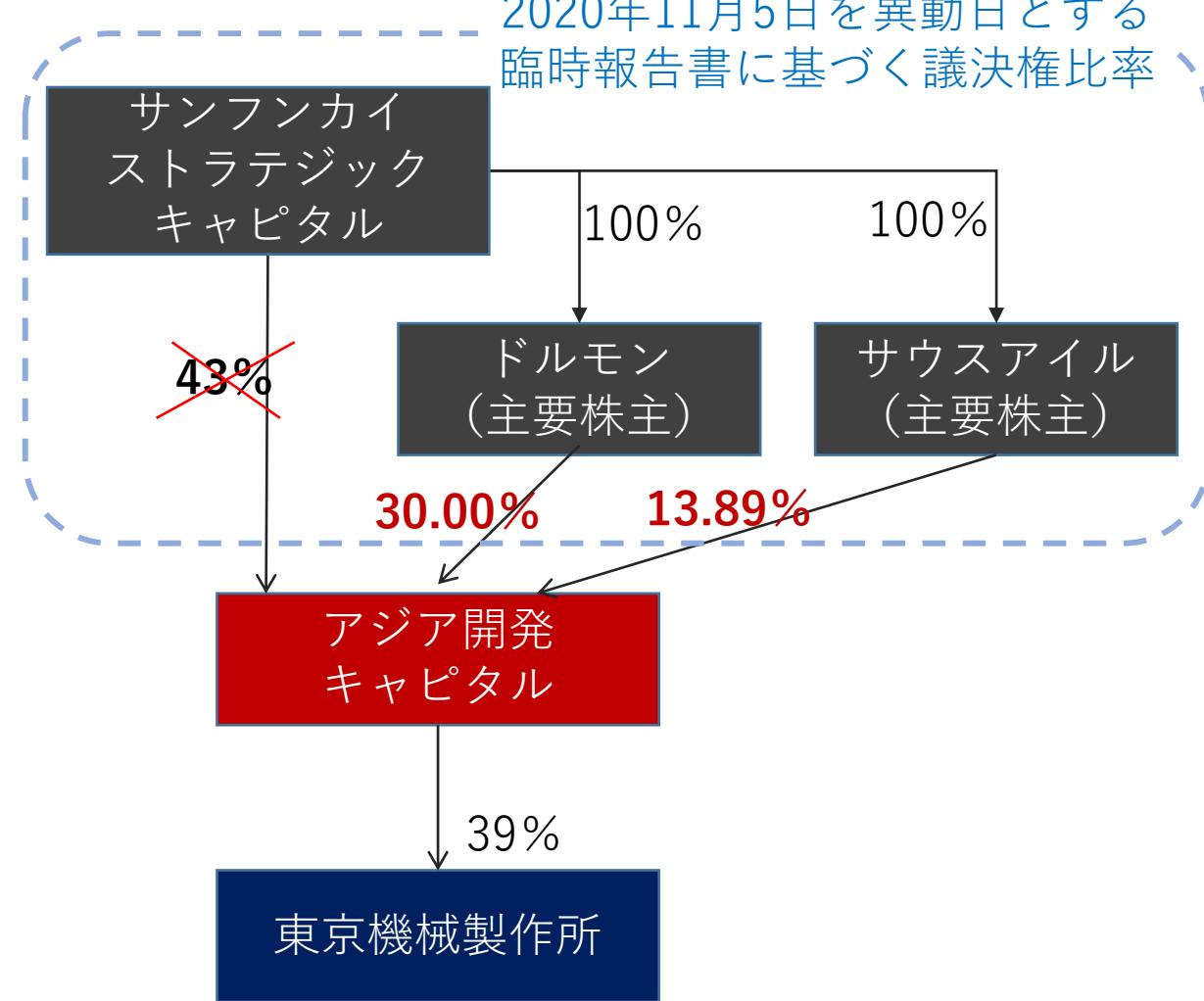


アジア開発キャピタルの株主構造の不透明性 ~支配株主が行方不明の上場会社~



- AIFらの回答書によれば、アジア開発キャピタルにおいて、**主要株主の異動は2020年11月5日を最後に発生していない**

(※主要株主：総株主等の議決権の10%以上を実質的に保有している株主をいう)

- そうであれば、ドルモン、サウスアイルは、現在も**議決権10%以上を有する主要株主である**ということになる

- ところが、その後の変更報告書においては、ドルモンもサウスアイルも共同保有者から外れ、単独での大量保有報告書も提出されず、サンフンカイ全体での持分も5%を割り込み、**左図青枠の持ち分すべてが行方不明となっている**

- 更に、AIFらはアジア開発キャピタルについて、「**特定の株主の影響を受けていない**」「**最高意思決定機関は取締役会**」という趣旨を回答。

- **アジア開発キャピタルは、もはや、何者によって経営を支配されているかが一切不明**